



第一礼拝次第

説教:渡真利彦文牧師

前奏			
頌栄	5 4 0	会衆	
主の祈り		〃	
プレイズ	「主の教えを喜びとし」 「主によろこばれる者に」	〃	
聖書朗読	創世記2章8節	司会	
祈禱	(旧約聖書 p2)		
賛美	6 6	会衆	
説教	「人をそこに置かれた」	牧師	
祈禱			
賛美	新生 5 9	会衆	
聖餐式	#		
献金			
報告		司会	
頌栄	新生 6 7 2 b	会衆	
祝禱		牧師	



第二礼拝次第 (19:00)

説教:渡真利彦文牧師

説教「神の大いなる宣言」

プレイズ: 「主の教えを」「主に喜ばれる者に」

賛美: 新生 1 新生 5 2 9



ファミリー礼拝 (9:00)

説教:渡真利彦文牧師

聖書:創世記12:1~9

メッセージ:「祝福のはじまり」

<巻頭言>

「神はほめたたえられる
お方である」
牧師 渡真利彦文

「わたしたちの主イエス・キリストの父である神は、ほめたたえられますように。神は、私たちをキリストにおいて、天のあらゆる霊的な祝福で満たしてくださいました。」

- エフェソの信徒への手紙 1:3 -

エペソへの手紙は「教会」が主題とされています。あなたは教会に対して、どういうイメージを描いているのでしょうか。教会は日本語で考えると、どうしても教える会というイメージがあります。確かに教えるという要素もありますが、教会の本来の意味はいったい何だろうかと問わずにはられません。著者であるパウロは神のみ旨によりイエス・キリストの使徒となったと自分自身を紹介しています。そのパウロは、どのように神の教会を語っているのでしょうか。

教会は父なる神をほめたたえる場所です。父なる神はキリストを信じる私たちに、天のあらゆる祝福を注いでくださいました。しかもこの世が造られる以前に、キリストを信じる信仰によって私たちを選んでくださったというのです。なんとこの驚きでしょうか。そのような大きなご計画をもち、実行された父なる神をほめたたえるのです。

神をほめたたえる群れの一員として選ばれたことを感謝しつつ、歩む者たちとなりましょう。

【祈り】天のお父様、今日も私たちがキリストの父なる神様を敬い、感謝にあふれて過ごすことができますよう、助け導いてください。本当の祝福を与えてくださることを心から感謝します。